

レギュラトリーサイエンスの視座から緊急避妊薬のスイッチ化の考え方(座長提出)

予期せぬ妊娠の可能性が生じ、緊急避妊薬を求める女性は多い

(推定:性暴力被害者年間6~7万人、望まないタイミングでの妊娠は4割。2020年,出生数約84万人,人工中絶約14,5万人)

本評価検討会議:緊急避妊薬
●2017年:2回開催⇒否
●2021年~2023年:7回開催

第5次男女共同参画基本計画(令和2年12月25日閣議決定)

女性活躍・男女共同参画の重点方針2021の本部決定(令和3年6月16日)

経済財政運営と改革の基本方針2021(骨太方針2021)の閣議決定(令和3年6月17日)

生活者・社会の価値感

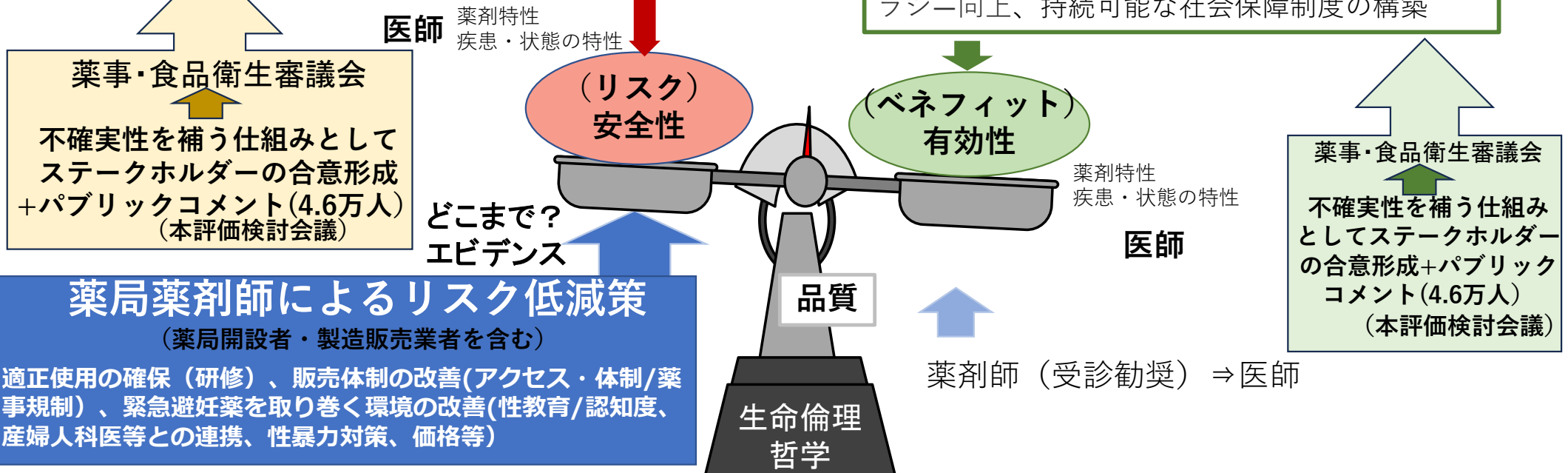
生活者にとって許容可能なリスク*

*副作用の発生確率及びその危害の度合いの組合せ

生活者のニーズ・社会のニーズ

高い利便性・72時間内での服薬

緊急回避、生活の質向上、国民の健康管理のリテラシー向上、持続可能な社会保障制度の構築



生活者—薬剤師・薬局開設者・製造販売業者—医師・医療機関—ワンストップセンター—自治体・国の連携・NW構築

(H Kasanuki, 2023.6)